

令和4年度

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科

国立台湾海洋大学生命科学院／海洋科学・資源学院

ダブル・ディグリー・プログラム

(複数学位制度) 学生募集案内

長崎大学大学院水産・環境科学総合研究科

〒852-8521 長崎市文教町1番14号

TEL 095-819-2800

FAX 095-819-2799

目 次

プログラム概要	1
1. DDプログラム日程	1
2. 受入人数	2
3. 出願資格	2
4. 留学先大学での指導教員について	2
5. 出願手続	3
6. 選考方法	3
7. 合格発表	3
8. 入学手続	3
9. V I S A取得と渡航手続	3
10. 学生の身分等について	3
11. 授業料等について	4
12. 単位の取得について	4
13. 学位論文について	4
14. 修了要件について	4
15. 派遣の中止について	4

プログラム概要

長崎大学と国立台湾海洋大学は、両大学間でダブル・ディグリー・プログラム（以下「DDプログラム」という。）に関する覚書を締結し、大学院水産・環境科学総合研究科と生命科学学院／海洋科学・資源学院の間で博士後期課程学生を対象としたDDプログラムを実施する。

DDプログラムとは、双方の大学に正規学生として入学し、在学中に相互の大学に2年間留学することにより、双方の大学の修了要件を満たした上で、両大学の学位（博士）を取得することができるプログラムである。

1 DDプログラム日程

DDプログラムの修学期間は4年間を基本とし、長崎大学学生は長崎大学で2年間及び国立台湾海洋大学で2年間の学修・博士論文の作成を行う。また、国立台湾海洋大学学生は国立台湾海洋大学で2年間及び長崎大学で2年間の学修・博士論文の作成を行う。ただし、両大学において、在学期間を短縮して修了要件を満たす場合は、DDプログラムの修学期間を短縮することができる。本人の修学状況により、プログラム日程の組換も可能である。（学位取得までの流れについては、巻末の「DDプログラム学生の学位取得までの流れ」を参照。）

① 受入（国立台湾海洋大学から長崎大学へ）

標準的なDDプログラム日程	時期
1. 国立台湾海洋大学に入学	2022年9月入学
2. 国立台湾海洋大学において学修・博士論文の作成	
3. 国立台湾海洋大学にDDプログラム出願書類提出	2022年11月中旬
4. 国立台湾海洋大学選考委員会による書類選考・面接	2022年12月初旬
5. 長崎大学へ推薦	2022年12月下旬
6. 長崎大学選考委員会による書類選考	2023年1月中旬
7. 合格発表	2023年2月中旬
8. 入学手続	2023年3月中旬
9. 長崎大学に入学	2023年4月
10. 渡航手続	2024年2月
11. 渡日	2024年4月
12. 長崎大学において学修・博士論文の作成	
13. 長崎大学論文予備審査	2025年11月
14. 長崎大学論文審査	2026年1月
15. 長崎大学学位取得	2026年3月
16. 国立台湾海洋大学論文審査	2026年6月
17. 国立台湾海洋大学学位取得	2026年6月

② 派遣（長崎大学から国立台湾海洋大学へ）

標準的なDDプログラム日程	時期
1. 長崎大学に入学	2022年4月入学
2. 長崎大学において学修・博士論文の作成	
3. 長崎大学にDDプログラム出願書類提出	2022年6月初旬
4. 長崎大学選考委員会による書類選考・面接	2022年6月中旬
5. 国立台湾海洋大学へ推薦	2022年6月下旬
6. 国立台湾海洋大学選考委員会による書類選考	2022年7月初旬
7. 合格発表	2022年7月下旬
8. 入学手続	2022年8月中旬
9. 国立台湾海洋大学に入学	2022年9月
10. 渡航手続	2023年7月
11. 渡台	2023年9月
12. 国立台湾海洋大学において学修・博士論文の作成	
13. 国立台湾海洋大学論文審査	2025年6月
14. 国立台湾海洋大学学位取得	2025年6月
15. 長崎大学論文予備審査	2025年11月
16. 長崎大学論文審査	2026年1月
17. 長崎大学学位取得	2026年3月

2 受入人数

① 長崎大学受入人数

専攻	コース	受入人数
環境海洋資源学専攻	水産科学コース	3人以内
	環境科学コース	

② 国立台湾海洋大学受入人数

生命科学学院	生物科技研究所	3人以内
	海洋生物研究所	
	水産養殖学系	
	食品科学系	
海洋科学・資源学院	環境生物・漁業科学系	

3 出願資格

所属大学の指導教員が責任を持って推薦する者

4 留学先大学での指導教員について

出願に際しては、予め留学先の指導教員を両大学で協議の上決定すること。また、志願者は、留学先の指導教員と研究計画について十分に話し合っておくこと。

5 出願手続

DDプログラムに志願する者は、所属大学の指導教員に相談の上、下記書類を英語で記入の上、所属大学の担当（長崎大学は、総合生産科学域事務部東地区事務課大学院係、国立台湾海洋大学は、志願者の所属部局の担当係）に所定の期日までに提出すること。

- ① 入学願書【フォーム①】
- ② 所属大学指導教員の推薦書【フォーム②】
- ③ 志望理由書【フォーム③】
- ④ 現在の研究【フォーム④】
- ⑤ 留学計画書【フォーム⑤】
- ⑥ 健康診断書【様式任意】
- ⑦ 学部及び大学院の成績証明書
- ⑧ 英語能力を証明する書類
- ⑨ 英語以外の外国語能力を証明する書類（必須ではない。）

6 選考方法

- ① 所属大学の選考委員会で、出願書類による書類審査及び面接により、候補者を選出する。
- ② 選出した候補者を留学先大学へ推薦する。
- ③ 留学先大学の選考委員会で、受入の審議、決定を行い、学長が入学を許可する。

7 合格発表

留学先大学から所属大学へ合格通知書を送付する。

8 入学手続

合格者は、所定の期日までに、以下の書類を留学先大学の担当へ提出すること。

- ① 誓約書
- ② 写真（縦4cm×横3cm）2枚

9 V I S A取得と渡航手続

- ① 入学手続が完了した者については、留学先大学に在留資格認定証明書の発行を申請する。
- ② 学生は、在留資格認定証明書を受け取り次第、各自申請に必要な書類等を揃え、居住地最寄りの大使館又は総領事館等でV I S Aを申請すること。
- ③ 渡航手続期限までに、以下の書類を所属大学の担当へ提出すること。
 - ・ 留学願
 - ・ パスポートのコピー

10 学生の身分等について

- ① 学生は、両大学をそれぞれ修了するまでの間、両大学において正規の学生の身分を有する。

- ② 長崎大学では、長崎大学学生が国立台湾海洋大学で教育及び研究指導を受けている期間を「留学」として取り扱う。
- ③ 国立台湾海洋大学では、国立台湾海洋大学学生が長崎大学で教育及び研究指導を受けている期間を「留学」として取り扱う。

1 1 授業料等について

所属大学において授業料は支払うものとし、留学先における検定料、入学料及び授業料は徴収されない。ただし、渡航費用及び留学先での生活費（宿舍費、食費、教材費、保険料等）は自己負担となる。

1 2 単位の取得について

① 授業科目の区分及び履修方法について

授業科目の区分及び履修方法については、各大学の履修案内を参照すること。

② 単位互換について

長崎大学に入学する前に国立台湾海洋大学で修得した単位については10単位を限度として、長崎大学の授業科目としての認定を申請することができる。更に、長崎大学に入学後、国立台湾海洋大学で修得した単位については4単位を限度として、長崎大学の授業科目としての認定を申請することができる。認定の可否については、研究科の教務部会で審議・決定する。長崎大学で修得した単位については9単位を限度として、国立台湾海洋大学の授業科目としての認定を申請することができる。認定の可否については、国立台湾海洋大学で審議・決定する。

1 3 学位論文について

長崎大学及び国立台湾海洋大学の学位（博士）を取得するためには、両方の大学で行った研究に基づいて論文を作成し、両大学へ提出しなければならない。学位審査は、提出された論文に対してそれぞれの大学が行う。

1 4 修了要件について

長崎大学の修了要件は、3年以上研究科に在学し、15単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格することである。

国立台湾海洋大学の修了要件は、3年以上研究科に在学し、18単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、学位論文の審査及び最終試験に合格することである。

1 5 派遣の中止について

両大学は、対象学生の単位取得、進捗状況について1年ごとに確認を行い、要求レベルに達しなかった場合は、両大学で協議の上、派遣を中止させる。